



\*ETK2045057B\*

FJB-UC-PC4F0<24C><SM><LC><P1>PM

工法書

ご使用前に、この説明書を良くお読みの上、内容を理解してからご使用ください。  
お読みになった後も、この説明書は大切に保管してください。

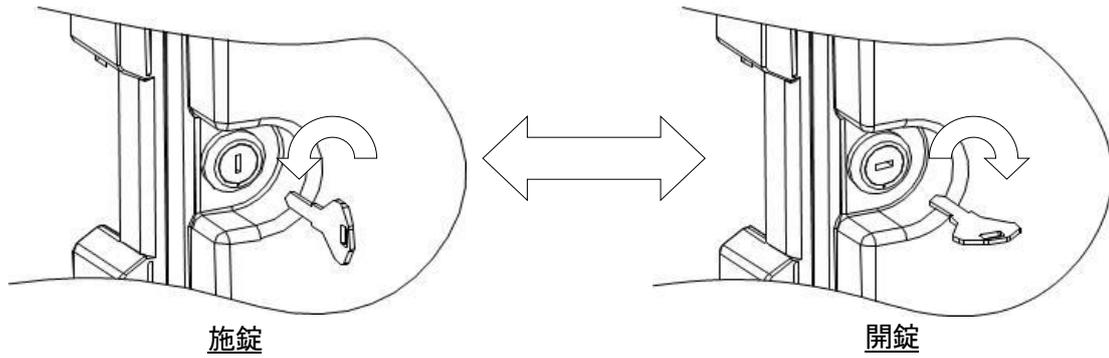
▽ 安全上のご注意 ～安全にご使用いただくために必ずお守りください～1

この説明書には、人体への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために守って戴きたい事項を示しています。

本製品に関する安全上のご注意	
 <b>危険</b> 右記内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が極めて高いことが想定されます。	—
 <b>警告</b> 右記内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>不安定な場所に置かない</b>                本製品は、運搬中・据付中にぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置くと転倒、落下等の事故がおこり、けがの原因になります。また、十分な強度のある壁面の平坦な面に確実に固定してください。ポールに設置する際も同様に取付用バンドに緩みが無いよう確実に固定してください。</li> <li>・ <b>部品及び使用工具を落とさない</b>                高所での施工時には、部品及び使用工具が落下しないように注意してください。</li> <li>・ <b>その他</b>                強風時に施工作业をしないで下さい。扉が脱落する恐れがあります。また、搭載可能質量を超過しないでください。破損・変形・落下の原因になります。</li> </ul>
 <b>注意</b> 右記内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性及び、物的損害の可能性が想定されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>手を挟まない</b>                ドア等の開閉時、指や手を挟むとけがの原因になります。ドアストップ付きの製品は作業時に確実に使用する様にしてください。屋外仕様の製品では特に、強風によるドアの閉まりに注意が必要です。</li> <li>・ <b>鋭利な部分に注意する</b>                刃物、工具類等の使用には注意してください。</li> <li>・ <b>突起物に注意する</b>                特にしゃがんで作業していき上がる場合には注意してください。</li> <li>・ <b>その他</b>                シンナー、ベンジン、薬品等で拭いたり、殺虫剤をかけないでください。特に油は変色及び劣化の原因となります。ご注意ください。                締め付けトルクを規定した作業は、その規定を守って作業をしてください。本製品の機能低下及び破損の原因となります。                穴加工およびノックアウト加工をする際は、突起やバリをヤスリなどで確実に除去してください。そのまま使用されると配線を傷つけたり、怪我の原因となります。                穴加工およびノックアウト加工をすると、IP44の性能が保てなくなる恐れがありますので施工に合わせて適切な防水処理を行ってください。                扉を確実に閉めてご使用ください。扉が開いている場合、雨水などの浸入により内部機器を故障させるおそれや風などによる扉の破損、脱落の原因となります。                プラスチックの表面に洗浄成分の化学薬品(有機溶剤や界面活性剤など)や油脂(植物油やオイル・グリースなど)が付着しますと、ソルベントクラック(樹脂割れ)の原因になりますのでご注意ください。</li> </ul>
<b>お願い</b> 右記の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、本製品の性能を発揮出来ない可能性及び、機能停止をまねく可能性が想定されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>本製品の設置場所について</b>                内部搭載機器類の動作保障温度より高温、低温になる場所への設置は、故障する原因になります。</li> </ul>

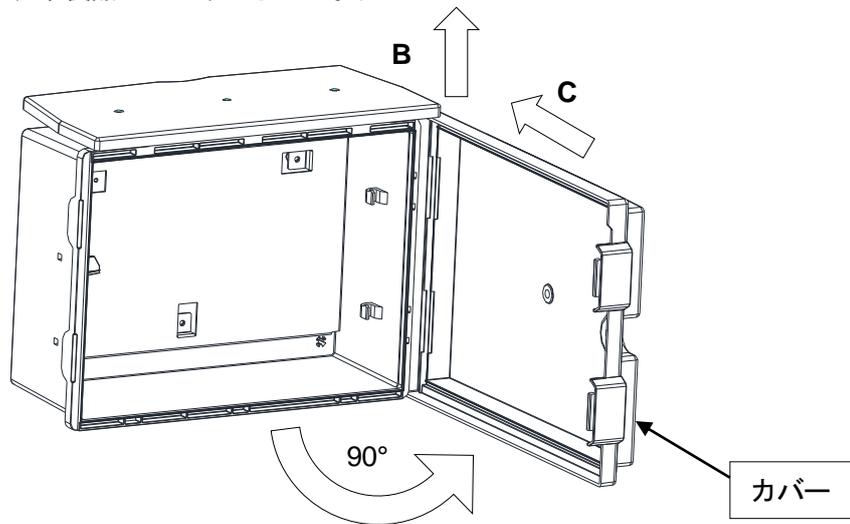
## 1. 扉の開閉方法

・下記のとおり、キーを挿しこみ施錠、開錠が可能です。



## 2. 扉の取り外し方法

・カバーを90°の位置でB方向に持ち上げ、C方向へ押すと外すことができます。  
(下図筐体内部については参考であり、本製品とは一致しません。)



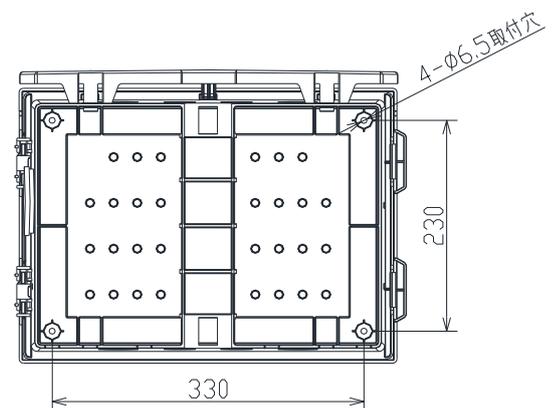
## 3. ボックスの取付方法

### 【壁面設置の場合】

- ・右図を参照し、本体の4か所に $\phi 6.5$ mmの丸穴をあけてください。
- ・壁面と本体を、ネジ(施工会社様ご準備品)でしっかり固定してください。
- ・固定後は、丸穴から浸水が無いようにコーキング材等で適切な防水処理を実施ください。

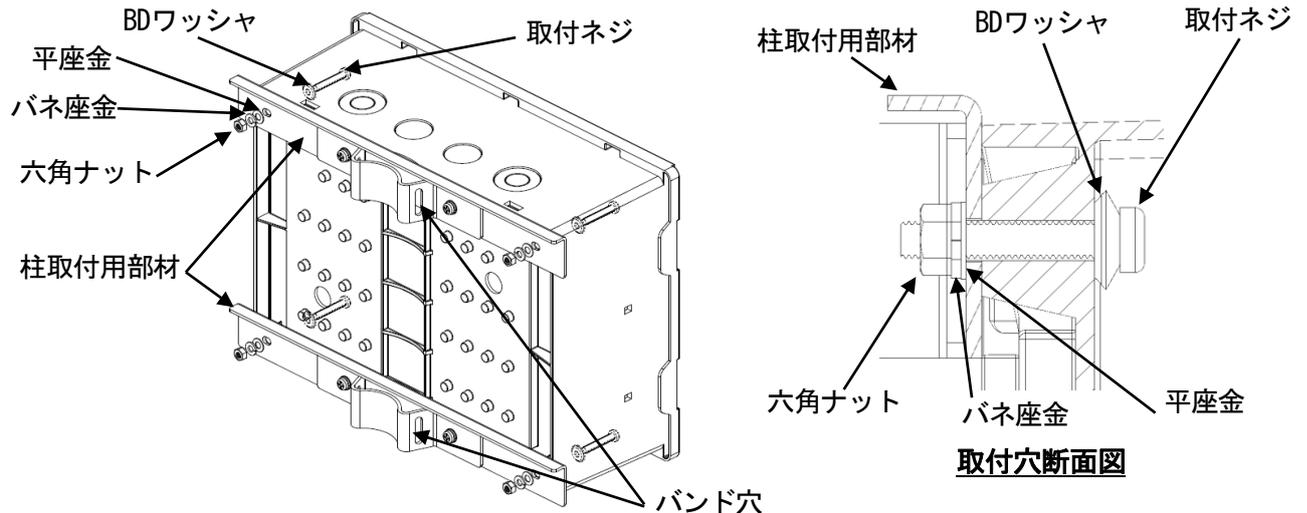
※取付けネジは添付しておりませんので、設置壁面に適した取付けネジをご選定ください。

取り付ける壁面は、質量に耐えられる十分な強度があることを確認し強度が不足する場合は十分な補強を行ってください。

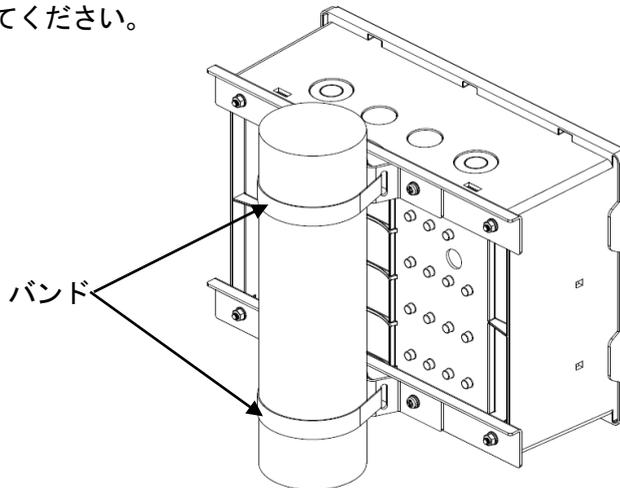


### 【柱上設置の場合】

- ①本体の4か所にφ6.5mmの丸穴をあけてください。(位置は壁面設置の場合と同じです。)
- ②柱取付用部材(2個)を本体背面の上記取付穴(上部と下部)に合わせ、取付ネジ・BDワッシャ・平座金・バネ座金・六角ナットで固定してください。※BDワッシャはパッキン側が本体に当たるように付けてください。

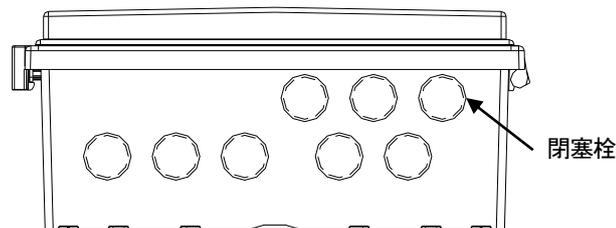


- ③柱取付用部材のバンド穴に柱上設置用ステンレスバンド又は市販のステンレスバンド(バンド幅25mm以下)を通してコン柱等に取り付けてください。



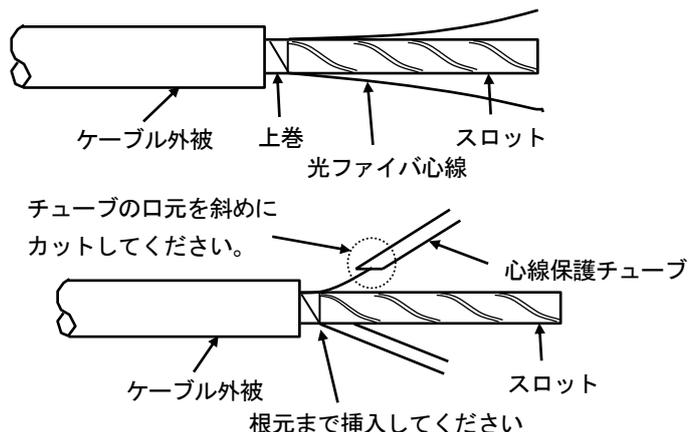
### 4. 外線ケーブルの導入出方法

- ・筐体ケーブル導入口の閉塞栓を取り外し、ケーブルを導入出してください。
- ケーブル導入後はパテ埋め処理、防水・配管コネクタなどを取り付けるなどして、防塵防水処理を行ってください。

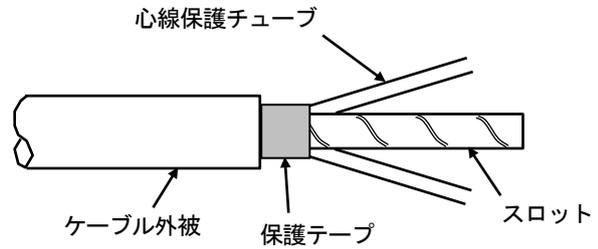


### 5. 光ケーブル外被の剥ぎ取りとスロットの切断

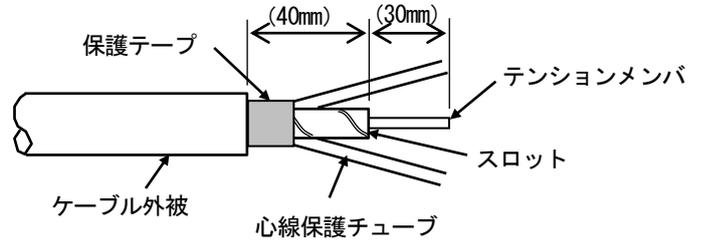
- (1) 右図に示す要領で外被を剥ぎ取り、上巻を除去して下さい。心線長は融着トレイの位置に合わせて調整してください。
- (2) 光ファイバ心線に心線保護チューブを挿入してください。



- (3) 心線保護チューブ上に保護テープを  
2回以上巻き付けて、チューブを固定してください。

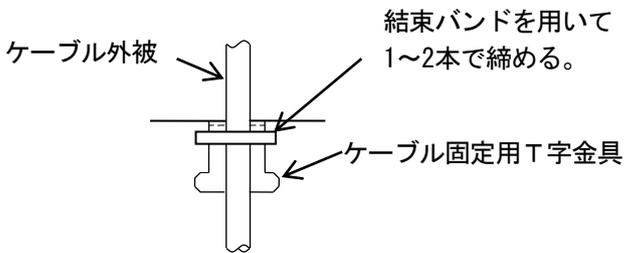


- (4) 下図寸法にてスロットの切断とテンションメンバの剥ぎだしを行ってください。

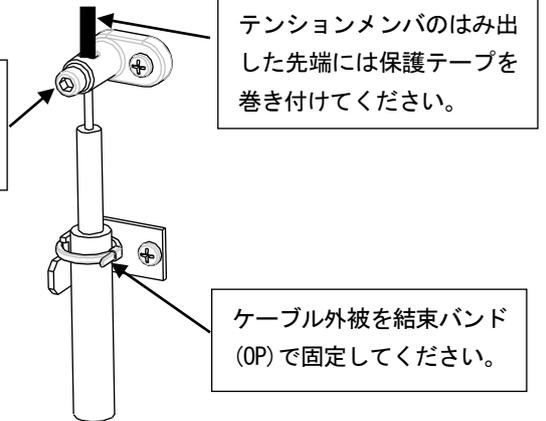


## 6. 光ケーブルの固定

- ケーブルの外被は各ケーブル固定金具に締め付けバンドを用いて固定してください。  
※締め付けバンドは添付しておりません。別途ご用意ください。



テンションメンバを把持具の穴に通し、ネジで締め付けて固定してください。



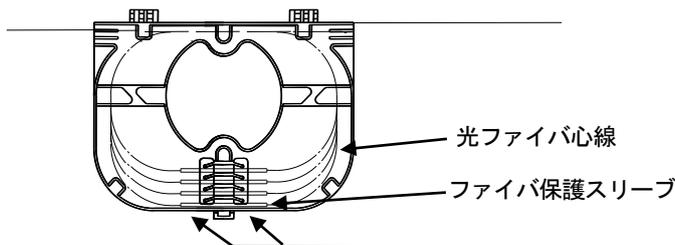
テンションメンバのみ出した先端には保護テープを巻き付けてください。

ケーブル外被を結束バンド(OP)で固定してください。

## 7. トレイの開閉

- (1) 余長収納トレイの場合

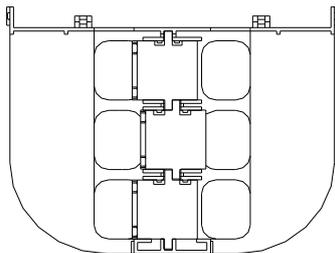
下図参考に余長収納トレイを開閉してください。開閉の際心線を挟み込まないように注意してください。



トレイを開ける際は、  
ここを押して開けてください。

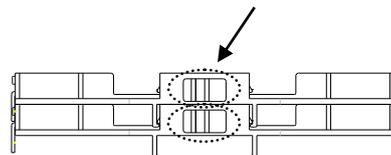
- (2) アダプタトレイの場合

下図参考にアダプタトレイを開閉してください。開閉の際心線を挟み込まないように注意してください。



↑  
矢視A

「くぼみ」に指を引っ掛けて開閉してください。



矢視A

## 8. 融着接続及び余長収納トレイの収納

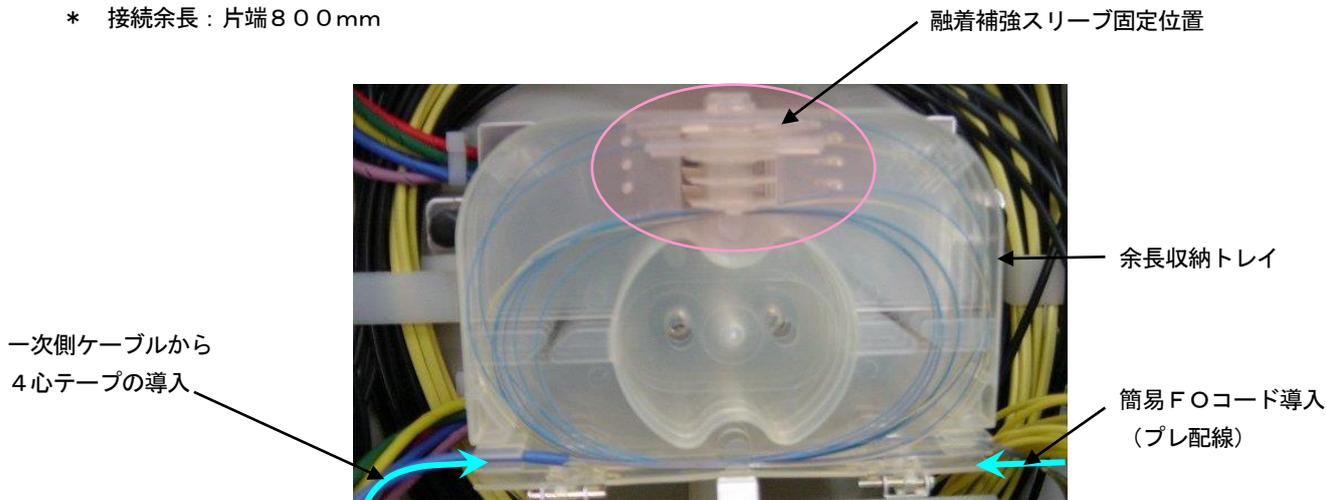
### ・余長収納トレイ内の収納

①余長収納トレイへ心線を導入する際は、シリコンチューブを活用ください。

②余長収納トレイに接続部（ファイバ保護スリーブ）を固定し、曲げ半径が30mm以下にならない様に且つ捻れが入らないように光ファイバ心線の余長を収納して下さい。1トレイ当たり収納可能な最大収納心数は以下の通りです。

収納心数：単心コード×6本/トレイ もしくは、4心テープ心線×5テープ/トレイ

\* 接続余長：片端800mm



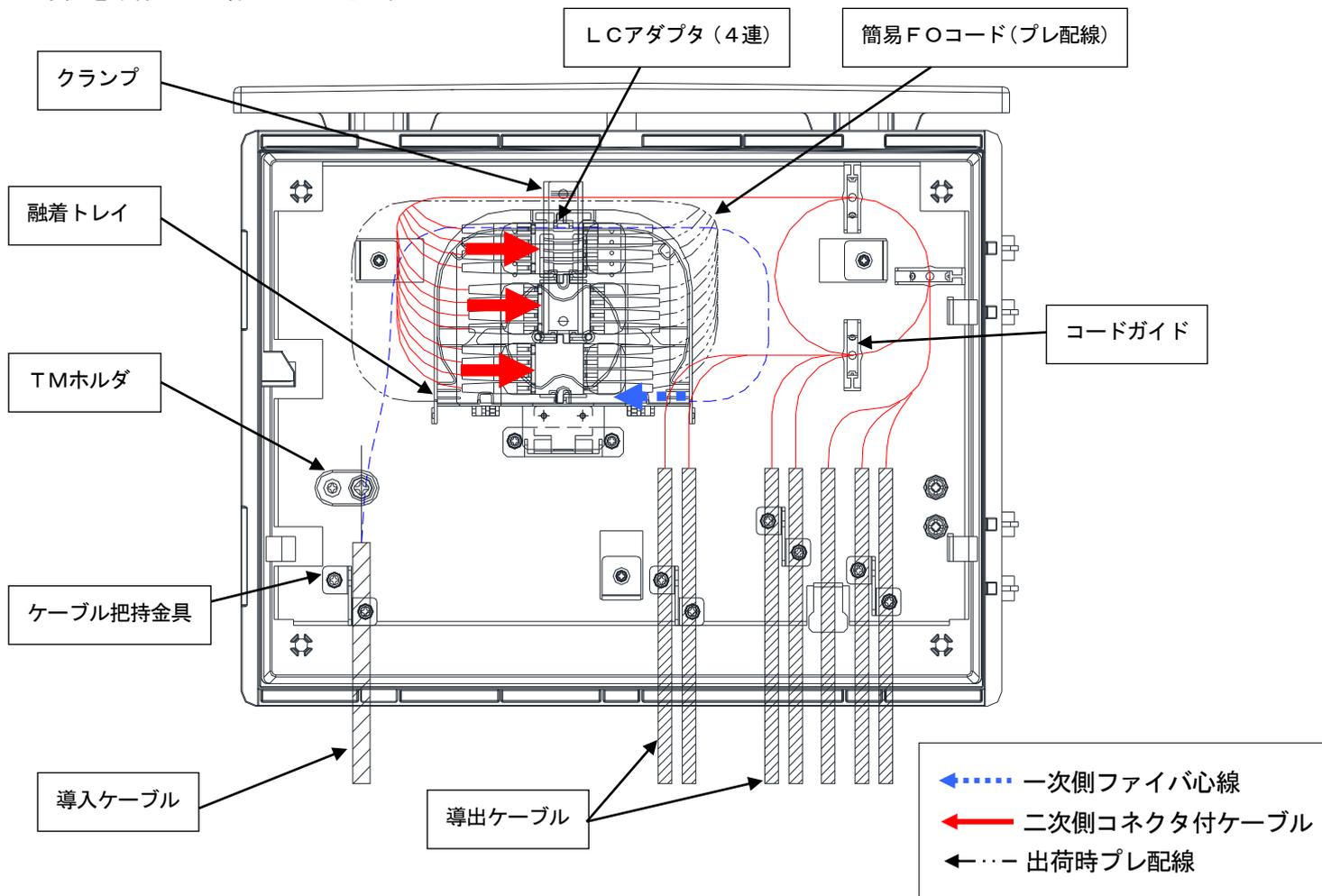
## 9. 光ファイバの接続、収納

●下図を参照し融着トレイまでの配線を行ってください。

\*融着トレイまで心線保護チューブごと心線を引き込む。

心線保護チューブの先端は余長収納トレイの心線導入部に差し込み固定する。

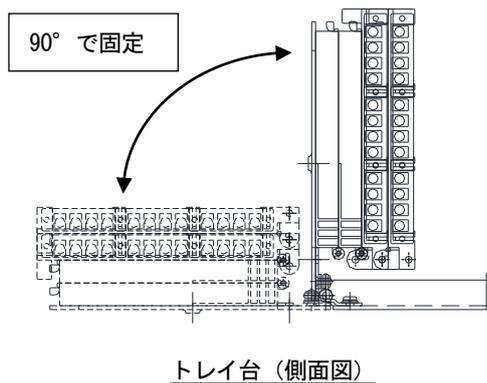
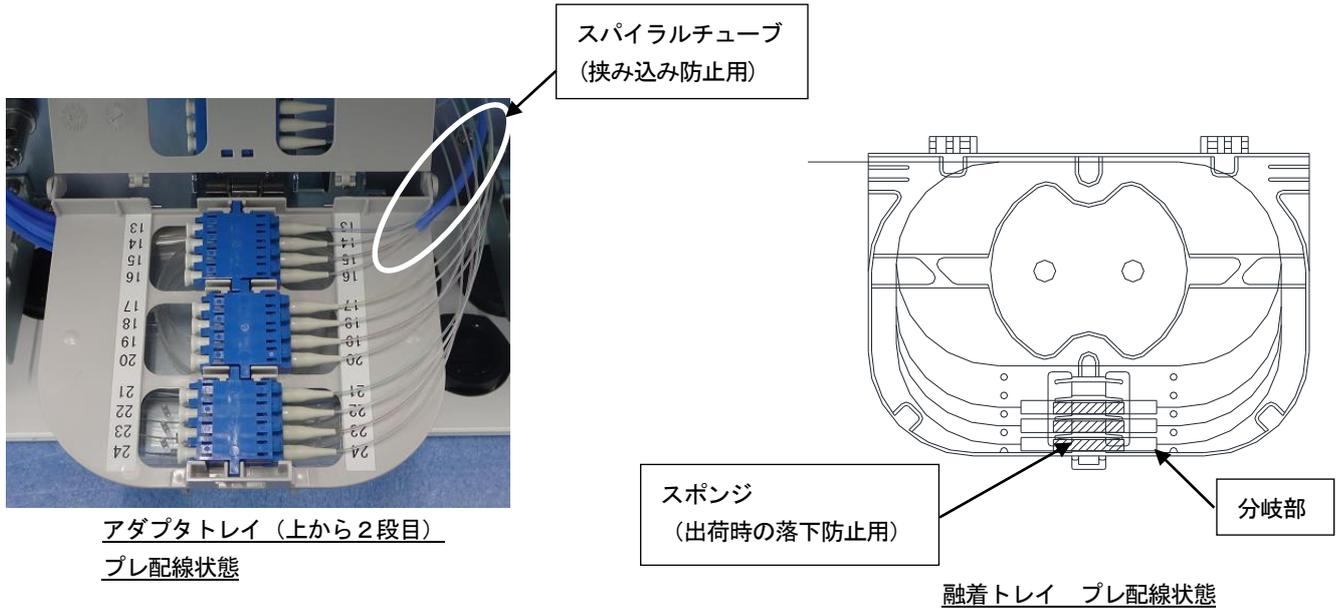
\*融着トレイを開閉した際、心線は曲げ半径30mm以上を確保出来るように余長を確保して配線してください。



- 「No.13～No.16」へのプレ配線のみ、挟み込み防止用としてアダプタトレイ導入部にスパイラルチューブを組み付けてありますので、注意して作業願います。

また、融着トレイ内の分岐部固定部には輸送時の落下防止としてスポンジを組み付けてありますので、融着作業時には取り外して実施願います。

※トレイ台を90°以上傾けた状態で最下段の融着トレイを開けると、上段のトレイが倒れるおそれがあるため、90°で固定して作業してください。



## 10. 設置環境・取扱上の注意事項

本製品は下記の注意事項を守り、正しくお使いください。

- (1)本製品の取付けは、十分な強度のある壁面の平坦な面に確実に固定してください。また柱上に設置する際も同様にステンレスバンドに緩みが無いよう確実に固定してください。強度が十分でない場合、ボックスが落下し、機器の故障や怪我の原因となる恐れがあります。
- (2)シンナー、ベンジン、薬品等で拭いたり、殺虫剤をかけないでください。特に油は変色及び劣化の原因となります。ご注意ください。
- (3)穴加工およびノックアウト加工をする際は、突起やバリをヤスリなどで確実に除去してください。そのまま使用されると配線を傷つけたり、怪我の原因となります。
- (4)穴加工およびノックアウト加工をすると、IP44の性能が保てなくなる恐れがありますので施工に合わせて適切な防水処理を行ってください。
- (5)扉を確実に閉めてご使用ください。扉が開いている場合、雨水などの侵入により内部機器を故障させる恐れや風等による扉の破損、脱落の原因となります。
- (6)プラスチックの表面に洗浄成分の化学薬品(有機溶剤や界面活性剤など)や油脂(植物油やオイル・グリースなど)が付着しますと、ソルベントクラック(樹脂割れ)の原因になりますのでご注意ください。

以上